

稻葉 訓也

1980年東大阪市生まれ。

初めて生観戦したエリザベス女王杯（勝ち馬ダンスマートナー）で競馬の躍動感に魅了され、以後趣味として競馬場に通い撮影を行う。

大学卒業後、大手家電量販店勤務などを経て、現在は主に（株）日刊現代のカメラマンとしてスポーツから事件・政治などの撮影を手掛ける。

その他JRA機関紙「優駿」、netkeiba.comの地方重賞トピックスなどで写真掲載中。

久保 吉輝

写真家。1950年大阪市生まれ。

競馬専門誌優駿チーフカメラマンを経て2000年に事務所を設立。

おもな著書に

『ファンファーレ武豊写真集』『競馬漂流』

『オグリキャップ写真集』『サイマー』

『ON THE TURF 久保吉輝写真集 1～5巻』

『カッシーノ 1～2巻』(浅田次郎との共著)など

展示作品詳細

Old 1 テンポイント 1978年日経新春杯

Old 2 エリモジョージ・福永洋一 1978年鳴尾記念

Old 3 ミスターシービー・吉永正人 &

シンボリルドルフ・岡部幸雄 1984年有馬記念

Old 4 武田文吾・野平祐二・和田共弘

Old 5 武邦彦・豊

Old 6 河内洋

Old 7 アイネスフウジン 1990年ダービー

高草 操

東京都渋谷区生まれ

青山学院大学文学部史学科卒

日本写真芸術専門学校専科修了

写真家秋山亮二氏に師事

各地の在来馬や古来の馬産地・岩手県遠野の撮影をライフワークとして雑誌に写真＆記事を寄稿し、個展も開催。
遠野産馬専門の情報誌「遠野馬通信」の発行を手掛ける。

第1回遠野市馬事文化賞受賞

2020年度JRA賞馬事文化賞受賞

<著書>

「遠野馬物語」（里文出版）

「人と共に生きる 日本の馬」（里文出版）

（改訂版：メトロポリタンプレス）

寺島 一郎

1966年東京生まれ。

IT企業で働きながら、独学で競馬の撮影を始める。エルコンドルパサーの凱旋門賞を見たことがきっかけで海外競馬に目覚め、英國、仏国、愛國の競馬場を中心撮影、多くのインスピレーションを受ける。

10年前からナショナルハント（ジャンプレース）の魅力を発信するため、英國競馬場で年末年始からフェスティバルまでを作品作りに取り入れ活動中。

主な掲載は『優駿』。

今回の展示テーマは

『National hunt winter season.』

橋本 健

2006年よりJRA取材章を取得し撮影を始める。

主に競馬王(ガイドワークス)にて写真を掲載。

マイケイエール写真集・ファンブックでは、表紙写真を含め撮影に携わる。

競馬以外ではフットサルチームのペスカドーラ町田、チームカメラマンの活動も。

展示作品詳細

2011.5.29 第78回日本ダービー オルフェーヴル・池添謙一

東日本大震災が起きた 2011 年

台風の影響もあり激しい雨の中で掴んだダービーのタイトル

この後三冠馬となり世界へ羽ばたく

2015.12.27 ゴールドシップ引退式 ゴールドシップ・今浪隆利厩務員

有馬記念後に行われた引退式

現役生活を共に歩んできたパートナーと過ごす競馬場での最後の時間

2017.12.24 第62回有馬記念 キタサンブラック・武豊

ラストランを優勝で飾った有馬記念

鞍上の武豊はある思いから天に向けて拳を掲げたとされる

2018.5.27 第85回日本ダービー ワグネリアン・福永祐一

福永騎手自身 19 度目の挑戦で手にしたダービーのタイトル

ウイニングランにて感極まる

2018.11.25 第38回ジャパンカップ アーモンドアイ・C.ルメール

3歳牝馬三冠達成後、古馬との初対決で従来のコースレコードを更新する

2分20秒6を叩き出し優勝、大興奮の場内からの歓声に応える

2023.7.12 第25回ジャパンダートダービー ミックファイア・御神本訓史

22 年ぶりとなる無敗での南関東クラシック三冠達成

場内から湧き起こる「御神本コール」

浜野 祐子

フリーの編集者を経て、1993年 写真家 今井壽恵のアシスタントとして競走馬の撮影を開始。

2007年独立し、現在は中央競馬や競走馬の牧場撮影をメインとして活動。

そのほかにも各種動物写真を発表中。

iPhone・iPad写真集 (AppStoreにて提供中)

『アクアマリンふくしまのサカナたち』

『瞬間 — Time of dogs』

『Snow Monkeys』

森内 智也

1994年 競馬専門紙への写真提供のサポートをきっかけに
業界入り。

国内外の新聞雑誌、広告媒体等へ写真を提供している。

近年は執筆も担当。

現在はうまレターにて海外競馬コラムWORLD GREAT HORSESを連載している。

また馬好きが高じて地方競馬で馬主も取得した。

主な著書は「砂の王メイセイオペラ」など。